

　トモキさんは、なぜ、家と学校での様子が違うのでしょうか？

**Ｃ-１**

エピソードを読んで、みなさんの思いや考えを伝え合いましょう。

トモキさんは、中学２年生です。お父さんは口数が少なくなったトモキさんのことが心配になって、「大丈夫か？」とか「学校は楽しいか？」など、毎日のように声をかけていました。すると、ある日突然、「うるさい！」と言って壁を殴り、部屋から出てこなくなりました。

　お父さんはどうしたらいいのか分からなくなり、担任の先

生に相談しました。「トモキさん、学校では元気で楽しそう

にしていますよ。」と教えてもらい、家と学校での様子があ

まりにも違うことを知り、ますますトモキさんの気持ちが分

からなくなってしまいました。

エピソード

　思春期を迎えた子どもとよりよい関係を築くには、どのような接し方をすればよいでしょうか？

気付いたことや感想を書きましょう。

　　揺れ動く子どもの心…

　　　　　　　　　　　　どう接すればいいの？

思春期の対応について、考えたことを話し合いましょう。

-42-

思春期って何？

　この時期は､心も身体も大人ではないが全くの子どもでもない状態（思春期初期）から始まり、次いで大人と子どもが入り交じりせめぎあう状態（思春期中期）、そして最後には心も身体も大人であることを確かなものとしていく状態（思春期後期）の３つの段階に分けることができます。

引用：文部科学省/思春期の子どもと向き合うためにhttps://www.mext.go.jp/component/a\_menu/education/detail/\_\_icsFiles/afieldfile/2010/09/15/1246193\_4.pdf （参照R6.1.19 ）

-43-

ちょこっと豆情報！

　この時期は、友達の影響を受けやすい

　思春期は仲間や友達の存在が、家族以上に重要になる時期でもあります。

　家族よりも、友達同士のルールの方が大切になり、ときには親にうそをついてでも、友達同士のつながりを守ろうとすることもあります。それだけに友達からの影響は大きく、「いじめ」も問題になりやすいのです。

　心配だからといって、子どもの行動を監視したり、根ほり葉ほり

話を聞きだそうとする必要はありませんが、普段からの会話を通じ

て、子どもと友達の関係を理解するよう心がけましょう。



引用：文部科学省/家庭教育手帳（小学生（高学年）～中学生編）/３.思春期 - 心も身体も大人へ。

https://www.mext.go.jp/component/a\_menu/education/detail/\_\_icsFiles/afieldfile/2010/09/15/1246193\_4.pdf （参照R6.1.19 ）

揺れ動く子どもたちの心情について

　思春期の子どもたちの気持ちはとても複雑です。下記の「三行詩」を読んで、どんなことを思いますか？揺れ動く子どもたちの心情をどのように理解すればよいでしょうか。



反抗期

言えぬ思いは

完食で

横になりテレビを観ている父

父によりかかりテレビを観ている私

私の秘密のパワースポット



授業参観
「こなくていいよ」と言ったけど
探してしまう母の姿

７：10

自宅発の父の車の中は

私の心の相談室

今日こそ言ってやる　父さん働きすぎ

今日こそ言ってやる　母さんちょっとは休んだら

今日こそ言ってやる　いつもありがとう

出典：公益社団法人日本ＰＴＡ全国協議会/「楽しい子育て全国キャンペーン」（令和３～５年度三行詩中学生の部入賞作品）

https://www.nippon-pta.or.jp/torikumi/child/campaign/ （参照R6.1.19 ）



まずはじめに、中学生の頃、あなたが好きだった曲を２つ、紙に書いてください。時間は２分間です。書けた人は、その曲を選んだ理由を考えましょう。では、始めてください。

**曲名を書く　　　　２分**

　それでは、所属と名前を言った後、好きだった曲１つとその理由を紹介してください。時間は、１人１分間でお願いします。パスもＯＫです。時間が余ったら、紹介しなかったもう１曲について、自由に質問しても構いません。ただし、４分間で終了となります。紹介は、今日家を出た時刻が最も早い人から時計回りでお願いします。

**アイスブレイク　　４分**

**👉Point**　３つのルールは、参加者がいつでも確認できるように、会場内に掲示し

　　　　 ておきましょう。（上記２次元コードからダウンロード可）

　家庭教育や子育てでは、不安や悩みも多くなりがちですが、いろいろな人と話し合うことができれば、気持ちが楽になることもあると思います。今日の話し合いがこれからのみなさんにとって、自身の考え方が広がるきっかけや仲間づくりにつながる時間になることを期待しています。今日は、「揺れ動く子どもの心…どう接すればいいの？」をテーマに、思春期の子どもとの接し方について、エピソードを参考に話し合ってみましょう。

■テーマ　揺れ動く子どもの心…どう接すればいいの？

■対　象　小学生（高学年）～中学生の保護者

■時　間　45分

■ねらい　思春期特有の悩みや困りごとを共有し、思春期の子どもとの接し方につ

　　　　　いて考える。

■準備物　筆記用具、名札（参加者、スタッフ）、ワークシート、

 時計（ストップウォッチ）、ルールカード（３枚）、アンケート、

 Ａ４用紙（人数分）

資料のダウンロードはこちらから→

プログラム展開例

**１　はじめに（２分）**

**２　自己紹介（アイスブレイク）（７分）**※他のアイスブレイクでも可（P78～P79）

-44-

**３　プログラムのルールを説明する。（１分）**

それでは、このプログラムのルールについて確認しておきます。（３つのルールを提示）ルールは３つあります。１つ目は「尊重」です。お互いが発言の時間を守り、他者の発言は最後まで聞きましょう。２つ目は「共感」です。自分とは違った考え方や感じ方が新たな気付きにつながります。批判せず、お互いの感じ方や考え方を認め合いましょう。３つ目は「守秘」です。みなさんが安心して話し合いができるように、ここで知り得た秘密や情報は持ち帰らないようにしましょう。ルールを守って、よりよい学びと交流を深めましょう。



**👉Point**　資料「ちょこっと豆情報！」に関連した様々な情報を掲載しているので、

　　　　 紹介しておきましょう。

みなさん、ご自身の考え方が広がるきっかけやヒントが見つかったでしょうか？それでは、２グループほど、話し合った内容をみなさんに伝えていただきましょう。よろしくお願いします。（発表グループには事前に伝えておく）

**全体交流　　　　　２分**

**６　学習のまとめを行う。（３分）**

　以上で、終了です。アンケートにご協力いただける方は、提出してからお帰りください。ありがとうございました。

**ワークシート記入　２分**

　いかがでしたか。思春期の子どもとの接し方について、よりよい関係を築くためのヒントは見つかりましたか？最後に今日の時間を振り返って、ワークシートに感想をまとめてみましょう。

**４　エピソードを読んで、思ったことや考えたことを伝え合う。（15分）**

まずはじめにエピソードを読んで、トモキさんは、なぜ、家と学校での様子があまりにも違うのか、考えたことをワークシートに記入してみましょう。思いつくだけ書いてください。時間は５分間です。

それでは、各グループでワークシートに記入したことを発表してください。発表は１人１分程度で、パスもＯＫです。質問なども自由に行って構いませんが、時間は８分間です。発表は、今朝起きた時間が最も早い人から時計回りでお願いします。

**５　思春期の対応について、考えたことを話し合う。（17分）**

　次に、思春期を迎えた子どもとよりよい関係を築くには、どのような接し方をすればよいでしょうか。また、ご自身で工夫されていることやよいアイデアがあれば、ワークシートに記入してください。時間は５分間です。

みなさん、お互いの発表を聞き合って、どのような感想をもちましたか？思春期は子どもとの接し方で悩んだり、困ったりすることは多いかもしれませんが、大人になろうとする成長の証とみれば、少し安心できるかもしれませんね。

それでは、先ほどと同じように、各グループで発表してください。全員の発表が終わったら、思春期の対応について、自由に話し合ってみましょう。時間は８分間です。

**ワークシート記入　５分**

**グループ活動　　　８分**

**ワークシート記入　５分**

**グループ活動　　　８分**

-45-